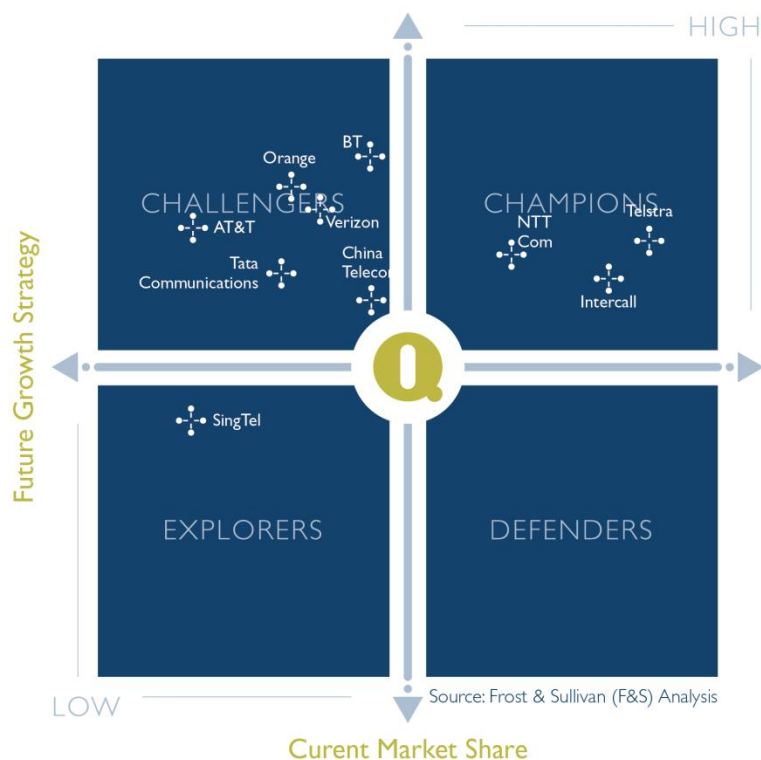


2014年7月14日

Frost & Sullivan 社のアジア UCaaS プロバイダー評価レポートにおいて NTT コミュニケーションズが「チャンピオン」の評価

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、Frost & Sullivan 社が発行した「Frost Industry Quotient (IQ) - Asia Pacific Unified Communications-as-a-Service Providers, 2014」レポートにおいて、市場シェアと将来の成長戦略に基づいた評価により、その双方が高い「チャンピオン」のポジションに位置付けられました。

Frost & Sullivan 社のアジアにおける UCaaS(Unified Communications-as-a-Service)プロバイダーを対象とした IQ(Industry Quotient)レポートは、アジア地域における主要 UCaaS プロバイダー10社を対象に Frost & Sullivan 社が独自の調査方法に基づき市場シェア、プロダクト/サービス戦略、スタッフスキル戦略、エコシステム戦略、ビジネス戦略を評価するものです。同レポートは今回が初めての発行となります。Frost & Sullivan 社は、NTT Com の拡張性および柔軟性の高い UC(Unified Communications)プラットフォームの提供と、日本をはじめとしたアジアでの実績を高く評価しました。



出典: Frost & Sullivan analysis

なお、NTT Com は、今年 6 月に同 Frost & Sullivan 社が開催した 2014 Frost & Sullivan Japan Excellence Awards においても「Japan Unified Communications-as-a-Service Provider of the Year」を受賞しております。